

テーマ展

絵画でたどる
19世紀

岩手の風景

2017年

3月18日(土)～5月7日(日)

休館日 月曜日(休日の場合は開館)、翌平日休館。5月1日は臨時開館。
開館時間 9時30分～16時30分(入館は16時まで)
入館料 一般310円(140円)、学生140円(70円)、高校生以下無料

※()内は20名以上の団体割引料金

学校教育活動で入館する児童生徒の引率者は申請により入館料免除となります。療育手帳、身体障害者手帳、精神障害者保健

福祉手帳をお持ちの方、及びその付き添いの方は無料です。

主催 岩手県立博物館、公益財団法人岩手県文化振興事業団

会場 岩手県立博物館 特別展示室

住所 〒020-0102 岩手県盛岡市上田字松屋敷34番地

電話 019(661)2831 FAX 019(665)1214

右図版(部分)上から狩野存信「盛岡城図」(岩手県立博物館蔵)、川口村田「岩手県盛岡城」(岩手県立博物館蔵)、
作者不詳「盛岡市街鳥瞰図」(盛岡市九人町蔵)、川口村田「日本盛岡城九層」(岩手県立博物館蔵)、
粟虫山人「粟虫山人給目」(長尾町蔵)、川口村田「盛岡城」(もりおか歴史文化館蔵)、
左図版(部分)上から「川口村田」岩手県鉄道沿線各駅開通(もりおか歴史文化館蔵)、粟虫山人「粟虫山人画日記」
(岩手県立博物館蔵)、藤田長興「第八巻」(もりおか歴史文化館蔵)、川口村田「盛岡大火災図」(もりおか歴史文化
館蔵)、佐小内東葉「開美の土蔵」(個人蔵)、川口村田「明治九年明治天皇行幸岩手県盛岡城」(岩手県立博物館蔵)

岩手県立博物館



テーマ展

絵画でたどる 19世紀岩手の風景

江戸から明治へと時代が移った19世紀は、長く続いた武士の世が終わり、岩手県が誕生し、人々の暮らしが劇的に変化した時代です。西洋の文物が流入し、鉄道が通り、日常の風景も変化しました。本展では、江戸の面影と明治の鼓動を伝える絵画をとおして、19世紀のふるさと岩手の風景に思いを馳せます。

第一章 旅の空 ～奥州街道をゆく～

盛岡藩主や明治天皇も旅をした奥州街道沿いには、よく知られた名所や旧跡があります。街道をゆく旅人が目にした風景を明治天皇巡幸時に撮影された写真(複製)を交えて紹介します。

第二章 汽車の窓辺 ～日本鉄道沿線をゆく～

日本鉄道の上野—青森間(後の東北本線)が開通した明治24年(1891)頃に川口月村が描いた岩手県内沿線の風景を一挙に公開します。また、当時の鉄道写真(複製)を併せて展示し、今も残る明治の痕跡を探ります。

第三章 畏敬と憧憬 ～追憶の城下町盛岡～

江戸から明治へと時代が移る中で姿を消した盛岡城や北上川の舟橋、その一方で鳴り響く新たな時代の槌音。江戸と明治が交錯する19世紀盛岡の風景を読み解きます。

第四章 記憶の彼方 ～ありし日のふるさと～

街の賑わい、海辺の光景、鎮守の森…私たちが思い浮かべるふるさとの風景は人それぞれです。19世紀の画家たちの目に映った岩手の風景の記憶をたどります。

関連事業

展示解説会

各回 14:30～15:30 特別展示室、要入館料

① 3月20日(月・祝) ② 4月8日(土) ③ 4月22日(土) ④ 5月1日(月・臨時開館)

展示の見どころを担当学芸員が解説します。

県博日曜講座

各回 13:30～15:00 講堂、当日受付、聴講無料

① 3月26日(日)「川口月村の『奥羽寒図記』～日本鉄道沿線をゆく～」

講師：齋藤 里香(展覧会担当学芸員)

② 4月23日(日)「徒歩の旅から汽車の旅へ—福岡停車場誕生物語—」

講師：菅原 孝平 氏(二戸市立二戸歴史民俗資料館長)

ミュージアムシアター 特別上映会「岩手の輝き LIGHT OF IWATE」

5月6日(土) 13:30～15:00 講堂、当日受付、鑑賞無料

大正時代の盛岡市内の様子を記録した無声映画を解説付きで上映します。

解説：太田 幸夫 氏(元盛岡劇場館長)

ゴールデンウィーク スペシャルイベント

明治気分で大変身!

明治時代風のドレスやフロックコート、女学生の制服を着て変身しよう!

4月29日(土)・30日(日) 両日 10:00～12:00 / 13:00～16:00

ミニプラザ、当日受付、小学生向け、要入館料

[ドレスと女学生の制服は平館高等学校との共同プロジェクトで制作しました。]

ミニSLに乗ろう!

ミニSLに乗って出発進行! 芝生広場をミニSLが走ります。

5月4日(木)・5日(金) 運行時間 10:00～16:00

芝生広場、当日受付、幼児～小学生向け、無料(※悪天候の場合は館内でミニ電車を運行、要入館料) 運行: IGRいわて銀河鉄道

走れ! 蒸気機関車 & 新幹線

Nゲージ鉄道模型の展示・運転です。Nゲージ車両持込み大歓迎! 当日ご持参ください。

5月4日(木)・5日(金) 運転時間 10:00～16:00

グランドホール、見学随時、子ども～大人向け、要入館料

運営: 岩手鉄道模型仲間の会

※高校生以下は入館料が無料です。

ホン×モノ コラボ [岩手県立図書館 × 岩手県立博物館 連携企画]

岩手県立図書館企画展「いわての歴史シリーズⅦ 街道を歩く」…江戸時代の街道や旅に関する古文書の展示
平成29年2月24日(金)～5月7日(日) 県立図書館4F 企画展示コーナー
スタンプラリー: 博物館テーマ展「19世紀岩手の風景」と図書館企画展「街道を歩く」を巡って両展のスタンプを集めた方先着500名様に、オリジナルペーパークラフトを差し上げます。

岩手県立図書館ミニ展示「日本の風景画と出会う」…関連図書の展示・貸出
平成29年3月1日(水)～5月30日(火) 県立図書館3F ミニ展示コーナー

※岩手県立図書館の利用案内・展示内容等については、同館にお問い合わせください。

岩手県立図書館 電話: 019-606-1730 <http://www.library.pref.iwate.jp/>
〒020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅西通一丁目7番1号 いわて県民情報交流センター(アイーナ)内
コラボ期間中の休館日 2/28(火)、3/25(土)～31(金)、4/28(金) 開館時間 9:00～20:00 入館無料



川井鶴亭画「盛岡城下鳥瞰図」江戸時代末期(19世紀)
岩手県立博物館所蔵



「岩手県盛岡明治橋の図」(「明治九年巡幸写真」より)
長谷川吉次郎撮影 明治9年(1876)
宮内庁三の丸尚蔵館所蔵



「滝見橋」(現・一戸町 小繋駅—小鳥谷駅間 第七小繋川橋梁)
(「東京青森間鉄道第五区線中鉄橋隧道ノ写真二十枚」の内)
明治20年代(19世紀)
宮内庁書陵部所蔵

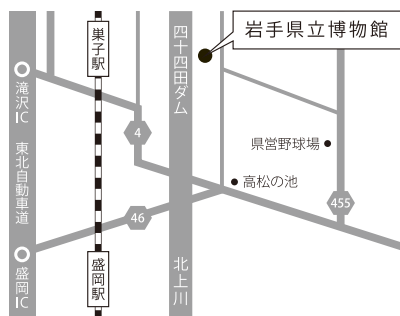
岩手県立博物館への交通アクセス

路線バスをご利用の場合

盛岡駅前11番のりば、または盛岡バスセンター12番のりば(ななつく前)発、基幹バス「松園バスターミナル」行または「松園営業所」行に乗り、「松園バスターミナル」で支線バスに乗り換え、「県立博物館前」下車、徒歩約5分。
「松園バスターミナル」から県立博物館までは徒歩約20分。

お車をご利用の場合

東北自動車道 盛岡IC から約30分
東北自動車道 滝沢IC から約20分



〒020-0102 岩手県盛岡市上田字松屋敷34番地